週 案 と 保 育 日 誌（未満児）

10月　第 3 週　1歳児 組

施設長		主任		担任	

子どもの姿	朝夕涼しくなり体調がすぐれない子（鼻水）もいるが食欲はあり良く食べる。 言葉がよく出るようになり「おいでー」「これなーん？」等、友だちと話をして楽しんでいる。 登ったり走ったり身体が良く動くようになった。	週のねらいと配慮	・衣服の調節などをおこないながら、元気に過ごせるようにする。 （一人一人の健康状態の変化に気をつける。） ・ボールなどを使い、身体を充分に動かして友だちと一緒に遊ぶ。 （様々なボールなどを準備し、楽しめるようにする。）	家庭連絡	・気温が下がってきたので少し厚手の布団の用意やロッカーの中の衣服の調節をお願いする。 ・一人一人が安定してすごせるように家庭との連携を密にする。（伝達事項、情報提供等）

活動予定	曜日	主な活動	評価及び反省
・スプーンやフォークでこぼさずに食べる。 ・食事前や戸外遊び後は保育士と共に石鹸で手をきれいに洗う。 ・ズボンやパンツを持ってはこうとする。 ・砂場でカップに砂を入れてプリン等を作って遊ぶ。 ・すべり台を滑って遊ぶ。 ・ボールを転がしたり投げたりして遊ぶ。 ・絵本や紙芝居等を見たり、繰り返しの言葉を言ったりする。 ・指先を使って遊ぶ。（シール・スナップ・チェーンリング等） ・積み木を重ねて遊ぶ。	21日 （月） 天候 晴	・園庭で遊ぶ。 （ボールを転がす、投げる、すべり台を滑る、追いかけっこ等） ・絵本「だれでしょ」	・ボールは大小、様々な色や種類を準備していたので自分でとっては、保育士や友だちと投げたり、転がしたりして充分に遊ぶことができた。 ・最近興味を持っている絵本「だれでしょ」を繰り返し読み聞かせることで、言葉を真似たり、友達と一緒に言うことを楽しむようになってきた。

・ねらいが達成できたか、具体的にどのような保育をしたかを記入し、保育士自身の保育の評価、反省の記録とし感想文にならないようにする。

・安心感、安定感を持って生活できるように予定をたてる。
・ねらいを達成するために子どもが「生活」や「あそび」を主体的に繰り返し経験し身につくようにする。